

公表

事業所における自己評価結果 放課後等デイサービス

事業所名	SPORTS LABO DAYS 小平PARK		公表日		2026年5月1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	十分なスペースが確保されていると思います。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	死角がないスペースが確保されている。集団で活動を行っても十分なスペースが確保できている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	支援開始前や終了後に毎回清掃を行うことで清潔に保ち安全確認を行っています。	清掃は特に大切にしている事項ですので、今後も努めてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	そう思います。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	ミーティング時（そうでない場合もありますが）にされていると思います。	すぐに共有できる人数だと思っておりますので、今後も努めてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	ミーティングで共有しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	していません。	外部評価という観点では機会を設けていませんが、第三者を招いて研修や現状を見ていただく機会があります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	されています。	外部から有識者を招いて研修を行っています。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	されています。	HPIに掲載しております。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	毎回のフィードバック時に様子を把握し、計画やサービス内容に反映させています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	適応行動については特に大切にしながらお子様に接しています。	自宅や学校での適応行動（集団活動への参加も含めて）を大切にしながら支援に努めています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	当日の立案は個で行いますが、他の先生方と情報を共有しながら行っています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	指導員が担当制では無いため、活動を引き継ぐことはありますが、固定化はしていないと思います。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	されています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎回、支援開始前にミーティングを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	支援開始前の打ち合わせ同様、当日の活動を振り返りながら行っています。それぞれの指導員からの報告や相談を共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	サービス提供記録をきちんと残している。とても内容の濃い記録が残されています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	毎回お迎え時にお聞きしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	50%	50%	地域交流の機会という観点では機会は少ないと思います。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	細かい点では療育内容や取り組み回数を選択など行っています。活動内で自己決定は大切にしています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	75%	25%	オンラインなどを活用して行うようになってきました。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	幼稚園や保育園、学校訪問など保護者様の要望があれば行い連携して支援を行っています。 園・学校連携を行っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	0%	100%	学校から定期的に情報共有する機会は現状はありません。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0%	100%	No.28同様。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0%	100%	該当しない。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	25%	75%	直接連携を図る機会はありますが、センターからの紹介から通所に至るケースはあります。	該当市から発信がされるようになってきているよう感じますが参加できるケースもあれば不参加のケースもあります。スーパーバイズや助言を受けるまでには至っていませんし現状は求めておりません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%	ブライバシーや様々な観点（時間や内容、保護者様のニーズ等）から困難であると思う。	療育の特性もあり現状は難しいです。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	25%	75%	連携を図ることは大切だと思いますが、各施設が抱えている課題は当施設とは異なるように感じるため消極的です。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	毎回のお迎え時にフィードバックの際、活動の様子をお伝えしたり、1週間の様子をお聞きする機会があります。持っていると思います。できています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	相談されることもあり、都度ご家庭でできる活動等をお伝えしており、そのタイミングで難しい場合は療育後相談しながら次回お伝えするようにしています。利用者様に研修の機会、情報提供はしていません。	研修の機会や情報提供までは行っておりませんが、ご家庭でもできる活動はご提案しております。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	行っていると思います。	面談時に説明しております。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	面談時に確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	得ています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	No.34,35同様	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	父母の会の活動を支援することは行っていない。送迎時や見学時に交流する様子はみられています。また、お迎え時のフィードバック時にきょうだい同士の交流がみられます。	様々な理由から左記に記載の事項は支援しておりませんし、ニーズもありません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	指導員間でもそのように心がけています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0%	100%	HPはあるが情報の発信はこれまでに比べるとプライバシーの観点から配慮するようになっています。わかりません。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	鍵付き書庫に保管されています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	児童の送迎を保護者様をお願いしており、毎回、療育時にフィードバックや見学を行っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	地域住民の方をご招待することはありませんが、地域の施設からご紹介されて通所に至るケースはあります。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等を確認しています。いつでも見れるところに置いてあります。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	面談時のフェイスシートに記載いただき確認しています。面談時の資料に確認欄があり記載されています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	No.48同様	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	されていると思います。わかりません。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	しており、共有しています。	一覧にまとめて閲覧できるようにしております。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	施設が閉ざされていないため抑止効果につながっているように思います。されていると思います。	外部から有識者を招いて研修を行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	しています。		